

(様式2)

学 校 関 係 者 評 価 報 告 書

西条高等学校 全日制・定時制

学校番号(9)

評 価 実 施 日		令和 8 年 2 月 17 日(火)	
委 員	氏 名	所 属 等	備 考
	村上 正人	西条市立西条北中学校 校長	
	曾我部 保次	西条市総合文化会館 館長	
	斎藤 和久	西条高等学校 P T A 会長	
	玉井 敏久	前西条市長	

評 価 ・ 提 言 等	提言等に対する改善方策等
①SSH事業について SSH事業は、本校の特色ある教育活動として定着している。アンケート結果によると、「SSHの指定校であること」を理由に本校を選択した生徒や保護者の割合が年々増加しており、本校の魅力の一つとして認識されていることがうかがえる。今後もSSHの取組や成果について、分かりやすく発信してほしい。 ②生徒確保と学校の魅力発信について 現在、約17.7%の生徒が西条市外から通学しているが、県立高校再編や私学無償化の影響により、生徒や保護者の進路選択は今後さらに多様化することが予想される。教育内容や学校の魅力を一層発信し、広域からの志願者確保につなげていく取組が必要である。 ③教育活動の成果の可視化について 教育活動は着実に実行されており、教職員の努力による成果も積み重ねられていると考えられる。しかし、その成果が外部から見て十分に伝わっているとは言い切れない面もあるのではないかと。成果を外部に、より魅力的に発信する視点を意識することが望ましい。 ④定時制について 定時制課程における高い出席率や進路決定率は評価できる成果であり、多様な背景をもつ生徒への支援体制についても着実な取組がなされている。今後もその強みを生かし、支援体制の一層の充実を図ることが望まれる。	①SSH事業について SSH事業の成果や教育的意義について整理し、生徒・保護者・地域に分かりやすく伝えていきたい。新入生アンケートなどを通して生徒の意識や実態を把握しながら、SSH活動の充実と事業の継続的な発展につなげていきたい。 ②生徒確保と学校の魅力発信について 学校説明会や中学校訪問等を通して、本校の教育活動や進路実績、学校の魅力について積極的に発信していきたい。また、中学校との部活動での交流機会も積極的に活用し、西条高校の魅力や進路状況などを直接伝えることで、中学生や中学校関係者に本校の特色を理解してもらえよう努めていきたい。 ③教育活動の成果の可視化について 学習指導や進路指導、SSH活動等の成果を数値や具体的事例、生徒の変容の観点から整理していきたい。刊行物やホームページ等を通じて継続的に発信し、教育効果が分かりやすく伝わるよう工夫していきたい。 ④定時制について 個別支援体制を維持・強化し、基礎学力の定着と進路保障を徹底していきたい。日本語能力に乏しい外国籍生徒等への日本語支援や相談体制の充実を図り、「学び直しと多様性を支える教育の場」としての役割を一層明確にしていきたい。